

月次売上動向 第40期 2023年11月～2024年10月

前年比(%)	11月	12月	1月	1Q 累計	2月	3月	4月	上期 累計	5月	6月	7月	3Q 累計	8月	9月	10月	通期 累計
全店計	88.2	96.3	94.0	92.3	95.5	99.8	92.4	94.5	90.9	103.6	96.1	95.4	105.5			96.4
店舗数	107店	107店	107店		106店	109店	107店		107店	107店	107店		106店			
既存店	92.7	100.5	98.0	97.4	102.2	100.5	91.4	98.1	92.1	104.0	97.5	97.8	105.9			98.6
店舗数	107店	107店	107店		106店	106店	104店		104店	104店	104店		103店			

(注) 上記数値は速報であり、監査法人による会計監査を受けておりません。

特記事項

- ・書籍は、リアル(店舗でのオリジナル施策等)とネット(EC販売)の両軸で売上を創出いたしました。特撰雑貨文具は、コスメやDAISOをはじめ、服飾やホビー用品も好調に推移し、食品のお取り寄せPOPUPショップ等の展開拡大も奏功したことから、単月で108.9%(既存店109.3%)と前年を上回りました。また、ガシャポン、ふるいち(ゲームトレーディング事業)、タリーズコーヒーも売上を牽引し、全体の売上も前年比105.5%(既存店105.9%)となりました。
- ・8月は、酷暑に加え台風や大雨などによる荒天が度々発生し、不要不急の外出を控える影響が客数に現れる日もありましたが、営業に大きな影響はなく全店舗通常営業を行いました。
- ・引き続き、書籍事業を軸としたサービスや付加価値向上にチャレンジし、来店機会と体験価値の相乗効果に努め、持続可能な書店創りを推進してまいります。
- ・上記は、蔦屋書店事業内のゲーム・トレカ事業から子会社トップブックスふるいちの同事業への転換効果を考慮した比較としております。

株式会社トップカルチャー

- ・事業内容 書籍、特撰雑貨・文具、ゲームの販売並びに音楽・映像ソフトのレンタル・販売を集約した大型複合店舗「蔦屋書店」の運営を通じた「日常的エンターテイメント」の提供
- ・店舗数 グループ合計106店(子会社の51店舗を含む)
(新潟県42店 長野県19店 神奈川4店 東京都5店 群馬県7店 埼玉県14店 茨城県6店 宮城県6店 岩手県2店 静岡県1店)